

(1) 学校園の安全対策

方向性	保護者や地域住民の協力も得ながら、小学校の校門の安全管理を行い、学校の安全体制づくりを進めます。
取り組み	監視カメラ及び校門のオートロック装置に連動したワイヤレス子機付きインターホン等の活用に加え、保護者や地域住民の協力による校門の見守りを実施し、引き続き児童の安全確保を図ります。 ≪目標値≫ 児童在校中の小学校への不審者の侵入件数：0 件 (前年度実績：0 件) 平成 30 年度当初予算：32,684 千円

**9 月末の
進捗状況
【○】**

児童の安全・安心な学習環境の確保を行うために、監視カメラ等機器の修繕等を必要に応じて行っています。

特に、来校者の多い時間帯や児童の下校時間帯等では、機器の活用だけではなく安全監視員などを配置し、人の目による監視を行い、引き続き子どもの安全を確保する環境を維持していきます。

(2) 小中学校教育用 ICT 機器等の整備

方向性	子どもたちの学習意欲を高め、子どもたちの主体的・協働的な学びをめざし、効果的な教育用 ICT 機器を整備し、ICT 機器を活用した授業ができる環境整備を推進します。
取り組み	小中学校のコンピュータ教室機器等の更新に合わせて導入したタブレット型パソコンの活用のために、教員の授業における ICT 活用を推進する人的サポートや、周辺機器の環境整備を行います。 ≪目標値≫ 児童・生徒の一人あたりの教育用パソコンの台数：9.1 人に 1 台 (前年度実績：11.3 人に 1 台) 平成 30 年度当初予算：129,390 千円

**9 月末の
進捗状況
【○】**

教員の授業における ICT 活用を推進する人的サポートを、月 2 回、タブレット型コンピュータを導入している学校に対して行っています。

また、平成 31 年度の機器整備に向け、他市へ状況のヒアリングを行うなど、必要なソフトウェアの選定作業や仕様の検討を行っています。

(3) 就学前の教育と保育のあり方に係る一体的・総合的なプランの策定	
方向性	幼保連携のもと就学前の教育と保育のあり方に係る一体的・総合的なプランを作成します。
取り組み	保育所の入所者数は増加傾向にある一方、市立幼稚園については定員に満たない状況にあることを踏まえ、市の喫緊の課題である待機児童対策推進策、就学前児童の教育と保育のあり方に係る方向性を示した一体的・総合的なプランを策定します。

9 月末の進捗状況【〇】	待機児童対策などの推進や今後の公立施設のあり方について示すプランについては、「社会福祉審議会子ども・子育て専門分科会」や学識経験者からの意見等を踏まえ、「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン～公立施設の今後のあり方について～」（素案）としてまとめました。 引き続き市民の意見を聞きながら、作成に向けて、取り組みを進めます。
---------------------	---

(4) 枚方市学校施設整備計画における長寿命化改修事業	
方向性	「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（前期）平成27～平成32年度）」に基づき「枚方市市有建築物保全計画」や「学校トイレ改善事業」等と整合しながら、財政負担の平準化とコスト縮減を図りつつ、計画的により良い教育環境の整備に努めます。 平成33年度から実施予定の「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（後期）平成33～平成38年度）」の策定に向け対象校等の選定に係る検討を行います。 また、「枚方市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画の策定に向けての検討を行います。
取り組み	設計業務：第一中（平成28～平成30年度）・津田中（平成29～平成31年度） 樟葉小（平成30年度） 仮設校舎建設：第一中 請負工事：香里小（平成30～平成31年度）・桜丘小（平成30年度） 第一中（平成30～平成31年度） 「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画（後期）平成33～平成38年度）」の策定 「枚方市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画の策定 《目標値》 今年度の計画達成割合：42.2% 平成30年度当初予算：1,746,074千円

<p>9月末の 進捗状況 【○】</p>	<p>長寿命化改修の実施設計について、第一中学校は完了し、津田中学校・樟葉小学校は引き続き進めています。</p> <p>また、桜丘小学校については、長寿命化改修の工事に着手しました。</p> <p>なお、香里小学校については、入札不調及び想定していなかった地下構造物の発見により、工期の変更等が必要となりましたので、現在再度入札手続きを進めています。</p> <p>「枚方市学校施設整備計画（第1期実施計画後期）」及び「枚方市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画については、引き続き策定に向けて検討を進めています。</p>
-------------------------------------	---

(5) 学校トイレ改善事業	
方向性	<p>児童・生徒が安心して学校生活が送れるよう、「明るさ、清潔さ、使いやすさ、省エネ対策、コスト対策」を考慮し、ドライ方式による洋式トイレへの全面改造や多目的トイレの設置等、「枚方市学校施設整備計画」や「枚方市市有建築物保全計画」との整合性を図りながら、トイレの改造工事を行い、老朽化したトイレの機能の充実を図ります。</p> <p>また、改修工事等の「ハード面」において、快適になったトイレを継続して維持する為に、「ソフト面」での管理・運営方法の周知に努めます。</p>
取り組み	<p>予定どおり平成31年度に全小中学校の全てのトイレ改修を一順することを目標に、今年度は下記の整備を行います。</p> <p>平成30年度事業</p> <p>○管理棟：小学校5校（津田小、氷室小、招提小、磯島小、樟葉西小） 中学校3校（第二中、招提中、楠葉中）</p> <p>○教室棟：小学校1校（津田南小）</p> <p>各棟1系列のトイレ改造工事を行います。</p> <p>平成30年度当初予算：427,577千円</p>

<p>9月末の 進捗状況 【○】</p>	<p>管理棟のトイレ改修事業として、氷室小、磯島小、樟葉西小及び招提中は、完了し、津田小、招提小、第二中及び楠葉中は、10月上旬を目途に現在改造工事を行っています。</p> <p>なお、教室棟のトイレ改修事業を予定していた津田南小については、入札中止により、来年度以降に実施する予定です。</p>
-------------------------------------	--

(6) 学校規模等適正化推進事業

方向性	将来の児童生徒数を見通した市立小中学校の規模や配置等の適正化を進めるため、改定した「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、学校統合等に向けた取り組みを進めます。
取り組み	「枚方市学校規模等適正化基本方針」【改定版】に基づき、高陵小学校と中宮北小学校の学校統合について保護者や地域コミュニティ等への丁寧な説明を行い、理解と協力を得ながら「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成に向けて取り組みを進めます。

9月末の進捗状況【△】	学校規模等適正化の取り組みに対して理解と協力が得られるよう、学校や保護者、地域代表者等と協議検討を行ってきました。 引き続き、学校、保護者、地域代表者等と協議検討を重ね、適正化の具体的な方策を定めた「枚方市学校規模等適正化実施プラン」の作成に取り組んでいきます。
-------------	--

(7) 学校給食の充実

方向性	「おいしさ・品質日本一」を目標に掲げ、子どもたちが「枚方の給食を食べたい」と思うおいしい給食の提供をめざします。 中学校給食について、全員喫食の実現に向けて実施手法の検討を進めます。 また、小学校給食について、老朽化が進む小学校給食調理場について、効率的・効果的な整備を図ります。
取り組み	中学校給食について、選択制では目標喫食率確保に向けて、魅力の向上、利便性の向上、情報発信を3本柱に、各学校や保護者と連携した取り組みを進めます。 全員喫食の実現に向けては、既存の調理場設備の最大限の活用や運営面での創意工夫等、実施手法の検討を進め、平成30年度末を目途に取り組み予定をまとめます。 また、学校給食を安定的に提供できるよう、第三学校給食共同調理場の老朽化対策や香里小学校単独調理場の長寿命化改修に引き続き取り組むとともに、老朽化の進む単独調理場の対策について検討を進めます。 《目標値》 中学校給食の喫食率：45.0% 平成30年度当初予算：248,815千円

9月末の進捗状況【△】	中学校給食については、各中学校やPTAと連携した取り組みや「第1回枚方市学校給食コンテスト」の実施等、目標喫食率確保に向けた取り組みを進めました。 全員喫食の実現に向けては、5つの新しい手法と4つの比較検討項目の作成を行い、検討を進めています。
-------------	---

第三学校給食共同調理場老朽化対策事業の対象の6カ所の単独調理場の改築・長寿命化改修及び香里小学校単独調理場の長寿命化改修については、香里小学校が工事契約の不調により工期が遅れる見込みですが、それ以外については当初の計画どおり、いずれの基本設計・実施設計及び長尾小学校の給食調理場の工事が順調に進捗しているとともに、招提学校給食共同調理場について、平成30年8月1日付けで開設しました。